

ジュニア賞

伝統工芸品めぐりの旅

新発田 愛 (高校3年生：神奈川県)

日本には品質が高く、風情ある美しい伝統工芸品が多数存在する。しかし、この日本の宝ともいえる伝統工芸品は今、後継者不足という大きな問題に直面している。従事者が昭和50年代と比べて約3分の1にまで減少している。また、従事者の割合は50歳以上が64%であるのに対し、30歳未満は5.6%である。私たちはこの問題を解決し、日本が誇る伝統工芸品を未来へ継承し続けなければならない。

伝統工芸品は格式が高く手が出しづらい、日常で使えなさそう、などの声が挙げられる。しかし本来は生活雑貨であり、私たちの生活と密接な関係がある。このような認識の相違解消に向け、少しでも多くの人に伝統工芸品の知識を得て、関心を抱いてもらう必要がある。そこで私は、日本列島を旅しながら各地の伝統工芸品の知識を得られるゲームを提案する。

プレイヤーは、ゲーム内で日本一周を目指す。このゲームには万歩計機能が連動されており、歩いた分だけゲーム内で進めるような仕組みとなっている。各都道府県に1～2カ所設定されたチェックポイントに辿り着くと、現地の伝統工芸品の歴史や製造工程を知ることや、写真や製作風景の動画を見ることができる。また、ゲーム内には、好みの伝統工芸品をお気に入り追加する、現地の職人にコメントを書く、といった機能もある。ゲームに登録している職人は、実際にコメントを読むことができる。さらに、日本全国を制覇すると、最も気に入った伝統工芸品の手作り体験チケットを手に入れることができる。現地に赴き、伝統工芸品づくりを体験することで、実際に伝統や職人技に触れることができるため、より一層身近なものとなると確信している。

このゲームを通じて伝統工芸品の魅力を体感することで、若者の知識や関心が向上し、伝統工芸品の存続において最大の問題である後継者不足の解消が期待できる。このゲームが、世界に誇る伝統工芸品を守る大きな一歩となるのだ。